

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成24年10月4日(2012.10.4)

【公開番号】特開2011-81055(P2011-81055A)

【公開日】平成23年4月21日(2011.4.21)

【年通号数】公開・登録公報2011-016

【出願番号】特願2009-231219(P2009-231219)

【国際特許分類】

G 02 B 26/00 (2006.01)

G 02 B 5/28 (2006.01)

G 01 J 3/26 (2006.01)

B 8 1 B 3/00 (2006.01)

【F I】

G 02 B 26/00

G 02 B 5/28

G 01 J 3/26

B 8 1 B 3/00

【手続補正書】

【提出日】平成24年8月21日(2012.8.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第一のミラーが設けられた第一基板と、

前記第一のミラーに対向して配置された第二のミラーが設けられた第二基板と、

前記第一のミラーと前記第二のミラーとの間の寸法を変更する可変手段と、

前記第一基板および前記第二基板のうち、少なくともいずれか一方の基板の、前記第一基板および第二基板を厚み方向から見る平面視において、前記ミラーの外周縁より内に設けられるとともに、他方の基板に向かって突出する支持突出部と、

を具備したことを特徴とする波長可変干渉フィルター。

【請求項2】

請求項1に記載の波長可変干渉フィルターにおいて、

前記第一ミラーおよび第二ミラーを厚み方向から見る平面視において、前記支持突出部が占める面積は、ミラーの全面積に対して、1/100000から1/100に形成される

ことを特徴とする波長可変干渉フィルター。

【請求項3】

請求項1または請求項2に記載の波長可変干渉フィルターにおいて、

前記第一基板および前記第二基板のうち、少なくともいずれか一方の基板の、前記第一基板および第二基板を厚み方向から見る平面視において、前記ミラーの外周縁より外で、前記ミラー外周縁の少なくとも一部に沿って設けられるとともに、他方の基板に向かって突出する外周突出部を備えた

ことを特徴とする波長可変干渉フィルター。

【請求項4】

請求項1から請求項3のいずれかに記載の波長可変干渉フィルターと、

前記波長可変干渉フィルターを透過した検査対象光を受光する受光手段と、  
を備えることを特徴とする測色センサー。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の測色センサーと、  
前記測色センサーの前記受光手段により受光された光に基づいて、測色処理を実施する  
測色処理部と、  
を具備したことを特徴とする測色モジュール。